

保健所業務（積極的疫学調査）の重点化

対象者	区分	対象者選定	対応
①患者本人	陽性患者	保健所調査	療養・健康観察
②同居家族・同居人等	濃厚接触者	保健所調査	外出自粛・健康観察
③重症化リスクの高い施設 （医療機関、介護福祉施設等）	濃厚接触者	保健所調査	外出自粛・健康観察
④同居家族以外 （知人・友人等）	感染の可能性がある者	患者本人から 連絡	・症状がある場合⇒受診（検査） ・症状が無い場合 ⇒自主的な外出自粛、健康観察
⑤上記③以外の職場	感染の可能性がある者	患者本人から 連絡を受けた 職場管理者等 が選定	・症状がある場合⇒受診（検査） ・症状が無い場合 ⇒職場の指示による外出自粛、 健康観察

※ 感染の可能性がある者 ～ 選定の考え方は濃厚接触者と同じ

※ ④、⑤について、「①患者本人」への疫学調査の中で、保健所長が、重症化リスクが高いと判断した者等には、保健所が介入する場合がある

用語説明と 全体の流れ

北海道

用語説明①



用 語	定 義
陽性者	新型コロナウイルスの陽性判定を受けた方。
接触者	陽性者の調査対象期間（次ページ参照）中に、陽性者と何らかの接触があった方。
感染の可能性がある方	長時間または適切な感染防止策を取らないまま、陽性者と接触があった方。
健康観察（期間）	「感染の可能性がある方」になった際に、体調変化に留意していただく期間。 陽性者との最終接触日の翌日から10日間の外出自粛と、1日2回の体温測定と体調管理を行っていただきます。

用語説明②

「調査対象期間」について

①陽性者が有症状の場合

陽性者の**発症日** 2 日前から
最終接触日までの期間

<有症状>

日	月	火	水	木	金	土	日
調査対象外			発症日		最終接触日	陽性確定	
← 調査対象期間 →							

発症日 2 日前から最終接触日



②陽性者が無症状の場合

陽性者の**検体採取日** 2 日前
から最終接触日までの期間

<無症状>

日	月	火	水	木	金	土	日
調査対象外			検体採取日		最終接触日	陽性確定	
← 調査対象期間 →							

検体採取日の 2 日前から最終接触日

全体の流れ

①陽性者本人から事業所等へ連絡



②手順を参考に調査対象期間を確認



③手順を参考にリストアップ&判定



④対応（外出自粛や健康観察など）



体調悪化などにより、緊急性が高い場合は、
かかりつけ医または北海道新型コロナ健康相談センター
(0120-501-507)へご連絡ください。

接触者の リストアップ と対応方法

【事業所編】

北海道

手順① 事前準備

事前準備

1. 陽性者からの聞き取りで発症日（無症状の場合は検体採取日）を確認
2. 調査対象期間（発症日2日前～最終出勤日）を確認。
その間の出勤日を確認

手順② 接触者のリストアップ

状況

陽性者と手の触れることのできる距離（約1m以内）で、必要な感染予防策なし（お互いにマスクなし、又は陽性者がマスク着用なし、マスクを正しく着用できていない状態）で15分以上の接触があった状態。

+

リストアップの基準

☐ 会話



☐ 飲食



☐ 喫煙



☐ 換気の悪い室内で空間を共有

☐ 休憩室で寝具を共有

☐ 車に同乗



上記状況下で、陽性者と左記の接触が1つでもあった方をリストアップ

⇒ 「感染の可能性がある方」

手順③ 接触者への対応方法

前ページでリストアップされた方は、「**感染の可能性がある方**」です。

対象者には外出自粛や健康観察(10日間)のご協力を事業者側からお願いしてください。

上記以外の方も、陽性者と接触した日から10日間は健康に気を付けてください。



体調悪化などにより、緊急性が高い場合は、**かかりつけ医**または**北海道新型コロナ健康相談センター(0120-501-507)**へご連絡ください。